

事業所名

放課後等デイサービス和里-にこり-

支援プログラム

作成日

令和7 年

2 月

5 日

法人（事業所）理念		子どもの「今」だけを見ているのではなく、将来の姿を想像しながら、今何が必要なのかを保護者と一緒にその必要性を考えて行く					
支援方針		・単なる「おあずかり」にならない様に、集団活動の中にも一人一人の療育の課題がある事を忘れない ・常に公平であり、それぞれの状況・能力・適性を考慮した調整によって偏りを無くす					
営業時間		10 時	00	分から	16 時	30 分まで	送迎実施の有無
		あり なし					
		支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	・健康の増進、基本的な生活のスキルの向上 ・医療的ケアが必要な児童には医師指示書を基にケアを行う。また看護師と連携する					
	運動・感覚	・運動療育で脳と身体をつなげ知的向上を目指す ・感覚統合活動を通じ楽しみながら身体の発達を促す（粗大運動・微細運動）					
	認知・行動	・制作活動や実験教室で物の変化や重さ、形、柔らかさの感覚を養う ・色んな部位の感覚を刺激し興味の幅を広げていく ・季節に合わせた行事を行い認知機能の向上を目指し行動の幅をひろげる					
	言語 コミュニケーション	・職員が間に入ることでコミュニケーションが可能になり集団活動の援助ができる ・ジェスチャーによるコミュニケーションの言語化 ・言葉以外でのコミュニケーションの手段の獲得					
	人間関係 社会性	・ルールを守ることの大切さを知らせ社会性や安定した人間関係を形成し協調性を向上する ・学校や家庭以外の場所で心身のレスパイトを行い自分らしく過ごせる時間を提供する					
家族支援		・職員が子供の様子を客観的に観察した新たな気づきを家族へ知らせ家庭での困りごとの解消の手助けをする ・家族が安心して子供を預けることができる事業所運営を行う ・家族が困りごとや相談をしやすいようなコミュニケーション方法を用いて必要に応じレスパイトケアを行う				移行支援	・学校との情報共有又は提供 ・カンファレンスの参加 ・移行先への情報提供
地域支援・地域連携		・児童連絡会の参加やその報告 ・相談支援事業所へ支援報告、情報共有、イベントの参加で密な連携を図る ・関連事業所への情報共有 ・地域児童が関わりやすいイベントや地域交流会				職員の質の向上	・外部研修や法廷研修（コンプライアンス、マナー、接遇、虐待防止、ハラスメント、感染予防、人権研修、など）
主な行事等		・季節に合わせた行事 ・母親向けのイベント ・各児童誕生日月のお祝いイベント ・運動会の開催					